

長崎県の公明党議員勢ぞろい



公明党長崎県本部議員総会開催 H31. 1. 4

今年は5月より新元号となる事が決まっており、名実ともに新たな時代の幕開けとなりました。皆様には、日頃より公明党に対し真心からのご支援をいただき、心より感謝と御礼を申し上げます。



昨年末より強い寒波が訪れ、インフルエンザの流行も始まりましたが、皆様は、健康に楽しいお正月をお過ごしになられたでしょうか。

私達、公明党議員は1月1日より、元旦街頭から始まり、1月4日には、長崎県の公明党議員が一堂に会し議員総会を開催いたしました。

皆、決意新たに、新年の出発をさせて頂きました。



亥年の本年は、「猪突猛進」の心意気で、皆様の声を市政に届け、誠心誠意、頑張っ
て参ります。本年も1年間どうぞよろしくお願いいたします。



エアコンの設置状況を市担当者から確認する市議会公明党のメンバー（奥3人）

学校の教育環境改善について

- 平成30年4月に学校環境衛生基準の改正
- 10℃以上30℃以下が17℃以上28℃以下へ
- 諫早市も9月議会で市長が設置を表明！
- 災害ともいえる猛暑の中で国も動いた！
- **未設置の17万教室分の設置補助分予算化**
- 11月9日の臨時議会で実施設計予算可決！
- 2019年度中の設置完了を目指す予定！
- 議会としても早期設置完了を推進！



全小中学校42校へ
エアコン設置進む

長崎・諫早市

長崎県諫早市は、市内全小中学校（42校）の普通教室と図書室など一部の特別教室でエアコン設置を進めている。市は扇風機を設置を進めてきたが、夏場の猛暑による熱中症などの健康被害が問題視され、保護者らから早急にエアコンの設置を求める声が上がっていた。

小中学校へのエアコン設置については、市議会公明党の山口喜久雄、津田清、湯田清美の各議員が推進。山口議員が今年6月の定例議会で提案していた。

幼児教育無償化の概要

年齢

- ▶ 3～5歳児＝全ての世帯
- ▶ 0～2歳児＝住民税非課税世帯

- ▶ 幼稚園（月2.57万円まで）
- ▶ 認可保育所
- ▶ 認定こども園



対象となる施設

- ・ 認可外保育施設
自治体独自の認証保育所、ベビーシッターなど含む
- ・ 幼稚園の預かり保育
3～5歳は月3.7万円、
0～2歳は月4.2万円まで。
預かり保育は幼稚園保育料も含めて上記の額まで

- ▶ 障がい児の発達支援

時期 今年10月から実施

生活守る消費税対策

10月以降に導入される負担軽減策



- 2万円で買える2.5万円分のプレミアム付き商品券を発行
- 中小小売店でキャッシュレス決済時に最大5%分をポイント還元



- 住宅ローン減税の期間を10年から13年に延長
- 「すまい給付金」の対象拡大、最大50万円を支給
- 新築に最大35万円相当、リフォームに最大30万円相当のポイントを付与



- 自動車税を排気量に応じて最大年4500円減税
- 燃費に応じて課税する「環境性能割」を1年限り1%減税

公明の主張が反映

19年度予算案など

2019年度の政府予算案と税制改正大綱、18年度第2次補正予算案には、公明党の主張が数多く盛り込まれました。分野別に主な施策の概要を順次紹介します。

<1>



諫早市で活動する
かわの義博参議院議員



今年も「かわの義博」参議院議員と共に頑張ります！

12月
議会

ゆた清美 議会質問より

質問1

市税の支払い方法にクレジットカード払いを加えてはどうか

答弁1

クレジットカード払いは、納付者に対し、キャッシュレスでの納付・分割払いが出来る・ポイントが付与されるという利点があるが、市側は、システム導入時に多額の経費がかかる・ポイント付与により利用していない市民が不公平を感じる・手数料の負担と言う欠点がある。今後研究はしていくが、現在は納付忘れがなく経費の面から優位な口座振替を促進していきたい。

質問2

定住人口の増加を図るため、住宅取得者の固定資産税を、減額・免除する制度を創設してはどうか

答弁2

税制と言うのは全国ほぼ統一である。その中で支援や補助をするとなると、各市で競争が始まる。利便性が同じところでは比較され支援が厚い所に人口は流れていく。そこを防止するために国は標準税率を設けている。諫早市はインフラ整備や産業団地の新設、土地規制の緩和等行っている。そのような政策で定住人口の増加を図っていきたい。

質問3

中小企業の支援策を周知するために定期的に支援策一覧を送付してはどうか。また、起業する大学生や主婦の為に支援策一覧のチラシやポスター等を大学や商店街に掲示してはどうか

答弁3

市内には中小企業が約 6000 と多数ある。定期的な支援策一覧の送付は現時点では困難。大学生や主婦層も起業する時代になっているので、大学や商店街における創業支援のチラシやポスター掲示は相手方に協力依頼し周知に努めていきたい。

質問4

眼科健診が40歳から10年に1回となっているが、5年に1回くらいと短くしてはどうか。受診勧奨時に見え方チェックシート等送付し、自己チェックを促し受診に繋げてはどうか

答弁4

眼科健診は諫早市独自の事業。受診率が低いので、今は現行制度の周知を図っていきたい。普及啓発や受診勧奨行っているが、見え方チェックシートの同封に関してはどのような事が出来るか、より良い勧奨方法を検討していく。

質問5

低体重児は現存の母子手帳に記載されている成長過程をたどらない事がある。お母さん方は周囲の子と比較し、不安に思う事が多い。低体重児を出産した方に低体重児用のハンドブックを作成してはどうか

答弁5

低体重児は周産期医療機関で3歳まで継続して関わってもらっている。その辺は安心できると思う。お母さん方への資料として何が作成できるか検討していきたい。

“ゆた”のひとこと

インフルエンザが流行してきました。規則正しい生活習慣と、うがい・手洗い・マスクを心掛け、感染しないよう気を付けましょう！

スナッフギャラリー



H31.1.1 元旦街頭

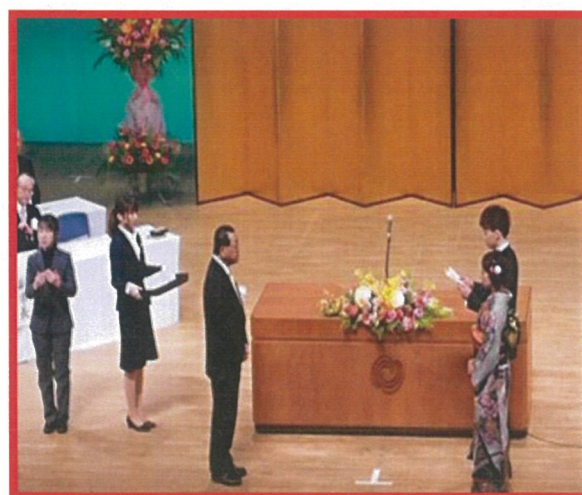


H31. 1, 13 成人の日街頭



H31.1.10

消防出初式



H31.1.13

平成最後の成人式



いつでも、どなたでも
ご意見・ご要望を
お聞かせください！

〒854-0067 諫早市久山台 93-4 ゆた清美
TEL:090-5296-9848 / FAX:0957-28-9833